

再犯防止に向けた総合対策フォローアップ（平成25年度の取組全体概要）

資料1－2

刑務所・少年院在所中の取組

社会における取組

保護観察中の取組

重点1

特性に応じた指導・支援

少年

- 少年鑑別所での法務省式ケースアセスメントツールの運用開始
- 少年院における処遇及び生活環境の調整等の充実強化策の策定・実施

高齢・障害者

- 刑事施設における社会復帰支援のためのプログラム(案)の策定
- 刑事施設における身体機能等の維持・強化のための理学療法士や健康運動指導士による指導

女性

- 少年院における心的外傷、摂食障害、自傷行為等の精神的な問題性に応じた指導プログラムの策定
- 女子刑事施設が地域の医療、福祉団体等の支援を受ける地域支援モデル事業の実施の検討

薬物事犯者

刑事施設のパイロット施設においてリスクに応じた専門的プログラム及びリスクアセスメントツールを試行

性犯罪者

刑務所において処遇プログラムをより効果的に実施するための方針を策定

高リスク対象者

刑務所における暴力防止プログラム、アルコール依存回復プログラムの展開

- 少年院と保護観察所、地方更生保護委員会等との行動連携の充実を図るため、処遇ケース検討会を開催
- テレビ会議実施体制の構築

- 保護観察所による特別調整の実施（地域生活定着支援センター等との連携）
- 刑務所出所者等に対する福祉支援に係る事例研究会等開催

- 薬物事犯者に対する専門的処遇プログラムを集団で実施する場合の効果的な指導方法等について外部専門家を交えた協議会を開催。女性に対してプログラムを集団で実施する際の留意事項を含めた執務参考資料の取りまとめ

- 刑の一部執行猶予制度の施行に伴う対象者の増加等を見据えた体制の整備（薬物処遇プログラムの集団実施、地域の関係機関・団体との連携強化、指定された更生保護施設における重点的な処遇の実施、薬物に係る問題性に焦点を当てた調査の実施）

保護観察所等が参加する研究協議会における専門的処遇プログラムの充実に係る意見聴取の実施

保護観察所と警察が連携した暴力団離脱出所者の就労実現に向けた支援

- 家庭に寄り付かない保護観察対象少年等に対する警告の積極的な運用
- 保護者用ハンドブックを作成・配布

指定更生保護施設における特別処遇対象者の受入れ

少年に手を差し伸べる立ち直り支援活動
社会奉仕活動等を通じた少年の新たな居場所づくり

地域生活定着支援センターにおける支援の実施

- 「地域依存症対策推進事業」の実施
- 依存症回復施設職員、依存症家族に対する研修の実施
- 家族支援員による依存症家族の支援

警察、都道府県暴力追放運動推進センターによる暴力団離脱指導の実施

重点2

「居場所」と「出番」の創出

仕事

- 刑事施設等に新たに就労支援スタッフを配置
- 職業訓練科目の充実（フォークリフト運転科の拡大及びビジネススキル科の新設）

居場所

満期釈放者に対する釈放前指導充実のための教材等の整備

入所等段階から一貫した就労支援の実施

- 刑務所出所者等総合的就労支援対策の柔軟な運用
- 職場定着協力者謝金の取組を開始
- トライアル雇用期間の延長を可能に

・ソーシャル・ファームの開拓等

- 少年に手を差し伸べる立ち直り支援活動
- 就労支援機関等と連携した就労支援
- 大学生ボランティア等と連携した学習支援

・協力雇用主の周知・募集

帰宅先がない受刑者を対象とした地方更生保護委員会による面接調査

更生保護就労支援モデル事業として、定住支援（住まい探し等に関する相談・助言、手続き等の支援）

更生保護サポートセンターにおける保護観察終了者等の相談の実態調査

・更生保護施設の受入れ機能強化

・自立準備ホームとして適切な事業者の開拓

- 社会貢献活動の先行実施と効果的な実施方法等の検討
- 社会貢献活動の活動場所や協力者の拡充

- 法務教官が少年院出院者へ助言する取組の充実
- 少年鑑別所による地域ネットワークへの参画

施策へ反映

施策の発展

重点3 効果検証・調査分析

- 刑事情報連携データベース構築に向けた詳細な検討
- 性犯罪、窃盗、高齢・障害者による犯罪について、実態調査に着手
- DNA型鑑定の活用、DNA型データベース拡充の方策について検討

重点4 国民に支えられた社会復帰支援の実現

- 保護司活動の拠点となる更生保護サポートセンターの増設
- 民間協力者向けの研修等の実施
- 教育関係機関、法律関係機関・団体等が連携して行う法教育プロジェクトの展開